

第44期

中間報告書

平成30年3月1日から平成30年8月31日まで

POPLAR

小型小売店のシステム支援企業として 多様なお店づくりをご提案します。

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、ここに当社第44期中間報告書(平成30年3月1日から平成30年8月31日まで)をお届けし、事業の概況をご報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

敬具

平成30年11月



代表取締役社長 目黒 真司

Q1 当中間期の業績について教えてください。

設備投資の増加や企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調にあるものの、先行き不透明感から消費者の節約志向は継続しており、個人消費は力強さを欠く状況で推移いたしました。当第2四半期連結累計期間の店舗売上については、大きく環境が変化した店舗および競合店の影響が大きい一部の店舗を除き、ほぼ前年同期並みの売上となりましたが、第1四半期の天候不順の影響や前年好調であった加熱式たばこキットの需要が一巡したことによるたばこ売上の低迷やギフトカード売上の伸び悩みから既存店ベースの売上は前年同期比97.7%となりました。これらの結果、チェーン売上高24,617百万円(前年同期比6.8%減)、営業総収入13,403百万円(同10.0%減)、営業損失111百万円(前年同期実績: 営業損失130百万円)、経常利益21百万円(前年同期比117.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純損失8百万円(前年同期実績: 親会社株主に帰属する四半期純利益83百万円)となりました。

Q2 当中間期の取り組み施策について教えてください。

営業面では、個店競争力の強化を最重点課題として、発注最適化システムのマックスシーク、販売状況分析システムの中食チェッカーなど、情報分析ツールを活用すると共に店舗別に設定した月次活動計画に基づき、集客と売上向上のための活動に取り組んで

まいりました。

商品面では、引き続き中食の強化に取り組みました。その結果、当社の主力商品である店舗で炊いたご飯を詰めるポップ弁カテゴリは、店内のフライヤーで揚げたての唐揚げを詰める「できたてのポップ弁」が既存店売上前年同期比123%と牽引し、ポップ弁全体でも前年同期比102%と好調に推移いたしました。

好評の「彩家カフェ」に関しては6月に投入したフラッペメニューが好評を博し単価を上げました。

また、レジでの抽選機能で商品の無料引換券や割引券が当たるレジロタリー機能を活用したLサイズコーヒーをかうと50円引き券が当たる「無限ループ販促」や楽天ポイントを活用した販促によりリピート率の向上に取り組みました。

Q3 今後の見通しについて教えてください。

第44期の通期連結業績の見通しといたしましては、営業総収入は27,088百万円(前連結会計年度比5.8%減)、営業損失は60百万円(前連結会計年度実績: 営業損失336百万円)、経常利益は143百万円(同: 経常損失82百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は33百万円(同: 親会社株主に帰属する当期純損失70百万円)を見込んでおります。

経営理念

- 1 常に新しい利便性を追求し、お客様に必要とされる企業になる。
- 2 オーナーに信頼され、取引先、株主様に支持される企業になる。
- 3 商業の正道をもって利益を追求する企業になる。
- 4 社員能力の育成をもって企業発展の礎とし、ひとりひとりの生涯設計のできる企業になる。

ポプラグループのストアブランド

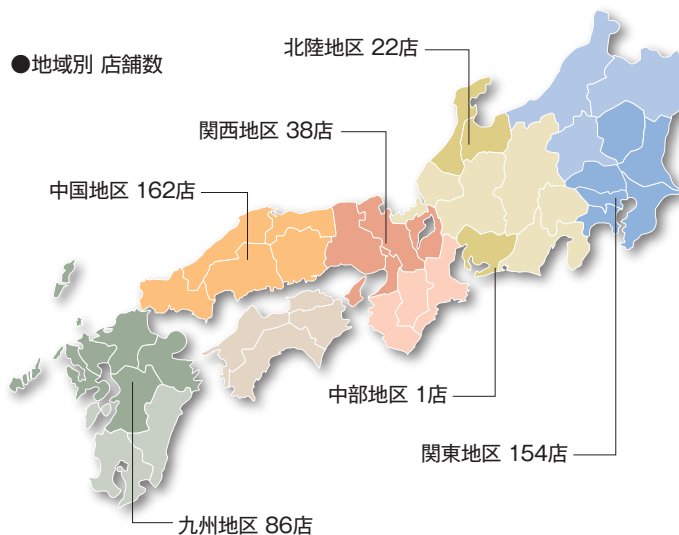


ポプラグループは、住宅街やロードサイドなど、郊外立地を中心に展開する「ポプラ」に加え、都市型コンビニエンスストア「生活彩家」、高速道路にゆとりの空間を彩る「ハイウェイ彩家」、関東・関西地方を中心に展開する「くらしハウス」、「スリーエイト」といった複数のブランドを有し、立地・顧客特性に応じた出店でお客様に支持されるコンビニエンスストアチェーンを目指します。

新規出店の状況

当社は引き続き、工場、オフィスビル、学校、病院などの閉鎖商圏立地をメインに出店を推進してまいりました。当第2四半期連結累計期間は6月の愛知県への初出店をあわせて、病院11店、商業施設内の従業員向け店舗、大学、ホテルなど合計24店舗を出店(閉店22店、純増2店)いたしました。

	前期実績(通期)	当中間実績	下期計画
出 店	44	24	51
閉 店	55	22	11
期末店舗数	461	463	503



【ポプラ】

- 東京団地倉庫店(東京都)
- 千葉コミュニティプラザ店(千葉県)
- 桂木ノ下町店(京都府)
- 益田医師会病院店(島根県)
- 対馬比田勝店(長崎県)
- 熊本嘉島店(熊本県)
- 熊本長嶺店(熊本県)
- 八代店(熊本県)

●青少年総合センター店(東京都)

- 愛知大学豊橋キャンパス店(愛知県)
- 姫路循環器病センター店(兵庫県)
- 倉敷市民病院店(岡山県)
- 重井附属病院店(岡山県)
- 倉敷しげい病院店(岡山県)
- ジアウトレット広島店(広島県)
- 広島記念病院店(広島県)
- 柳井医療センター外来管理診療棟店(山口県)

【生活彩家】

- 松戸駐屯地店(千葉県)
- ラディソン成田店(千葉県)
- 昭和大学附属烏山病院店(東京都)

- 周南市役所店(山口県)
- 牟田病院店(福岡県)
- 筑後市立病院店(福岡県)
- 山鹿回生病院店(熊本県)

トピックス1 平成30年7月西日本豪雨

7月に発生した西日本を中心とした豪雨により当社は広島県を中心に5店舗が浸水被害や道路封鎖に伴い休業することとなりました。また、広島県呉市ほか多くの地域で土砂災害や浸水による交通網への被害に伴い、物流の混乱が生じました。

連結子会社の大黒屋食品(株)におきましても、納入先被災による特売の中止や原材料の欠品等が発生いたしました。

このような状況から他社が商品供給困難に陥る中、当社では製販一貫体制の強みを活かし、配送ルートの再構築や特別配送便での対応などにより、自社製造の弁当やおむすびを中心に店舗への供給を継続、災害2日後には、休業店を除き、おおよそ全店へ平常時と同等の中食供給を行い、社会インフラとしての使命を果たしてまいりました。



左：商品センターで水をくみ、店舗へ配送
右：九州より飲料水を確保



7月13日 呉市内ポプラ売場

四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期末 平成30年8月31日現在	前期末 平成30年2月28日現在
流動資産	2,932	2,926
固定資産	8,940	9,217
有形固定資産	3,912	4,034
無形固定資産	409	447
投資その他の資産	4,618	4,734
資産合計	11,873	12,143

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	当第2四半期末 平成30年8月31日現在	前期末 平成30年2月28日現在
流動負債	4,508	4,618
固定負債	2,986	3,121
負債合計	7,494	7,739
株主資本	3,873	3,882
その他の包括利益累計額	504	521
純資産合計	4,378	4,404
負債純資産合計	11,873	12,143

四半期連結損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 (累計) 平成30年3月1日から 平成30年8月31日まで	前第2四半期 (累計) 平成29年3月1日から 平成29年8月31日まで
売上高	11,795	13,208
営業収入	1,607	1,679
売上原価	9,266	10,299
営業総利益	4,136	4,588
販売費及び一般管理費	4,248	4,718
営業損失 (△)	△ 111	△ 130
営業外収益	149	164
営業外費用	16	24
経常利益	21	9
特別利益	15	119
特別損失	21	19
税金等調整前四半期純利益	14	109
法人税、住民税及び事業税	22	24
法人税等調整額	1	1
四半期純利益 (△損失)	△ 8	83
親会社株主に帰属する四半期純利益 (△損失)	△ 8	83

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業総収入の内訳

	当第2四半期(累計)実績 (単位: 百万円)	前年同期比 (%)
小 売 部 門	7,176	84.5
卸 売 上 部 門	3,791	98.5
加盟店からの収入	779	97.3
その他の営業収入	828	94.2
そ の 他 の 事 業	827	95.2
合 計	13,403	90.0

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



財務情報の開示について

詳細な財務情報については、当社ホームページの「IR情報」にて開示しております。
下記のURLからご参照ください。

<http://www.poplar-cvs.co.jp/ir/>

POINT 1 固定資産

前期末に比較し276百万円減少し8,940百万円となりました。これは、主に有形固定資産が121百万円、投資その他の資産が116百万円減少したことによるものです。

POINT 2 流動負債

前期末に比較し110百万円減少し4,508百万円となりました。これは、主に仕入債務が202百万円増加したこと及び短期借入金が300百万円減少したことによるものです。

POINT 3 売上高

売上高の内訳の主なものは、当社直営店舗の小売売上高7,176百万円(前年同期比15.5%減)、フランチャイズ加盟店に対する卸売上高3,791百万円(同1.5%減)です。

トピックス2

食品自動販売機の設置が増えています!

飲料の自動販売機とは別に、食品自動販売機の設置をしております。店舗の開店前・閉店後や、離れた場所での出張販売所として、お客様の様々なニーズにお応えしております。カップ麺やお菓子はもちろん、店舗と同一商品のおむすびや弁当、パン、サンドイッチなどコンビニエンスストアならではの豊富な商品販売が可能です。また、冷蔵装置故障時の販売防止機能やユニバーサルデザイン、省エネに優れた機械を採用しています。



毎日、商品を補充します。



会社情報／株式情報

会社概要

(平成30年8月31日現在)

社名	株式会社ポプラ
本社	〒731-3395 広島市安佐北区安佐町大字久地665-1
資本金	29億886万7,725円
設立	昭和51年(1976年)4月20日
チェーン店舗数	463店舗
従業員数	339名
事業内容	当社は、フランチャイズチェーンシステムによるコンビニエンスストアの経営を主要業務として営んでおります。

主な子会社

(平成30年8月31日現在)

会社名	資本金(千円)	出資比率(%)	主要な事業内容
大黒屋食品株式会社	10,000	100	食品製造卸事業
ポプラ保険サービス 有限会社	3,000	(注)100 (73.3)	保険代理店事業

(注) 出資比率には、間接所有分()を含めて記載しております。なお、その内訳は、当社26.7%、大黒屋食品株式会社73.3%となっております。

役員

(平成30年8月31日現在)

代表取締役会長	目黒 俊治	社外取締役	藏田 和樹
代表取締役社長	目黒 真司	社外常勤監査役	浴森 章
取締役	野村 一雄	社外監査役	大野 勝美
取締役	市村 英世	社外監査役	平谷 優子
取締役	草野 淳		

Corporate Data/Stock Data

株式の状況

(平成30年8月31日現在)

発行可能株式総数	36,160,072株
発行済株式の総数	11,787,822株
株主数	9,019名

第43期末に比べ86名増加しました。

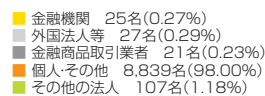
大株主(上位10名)

(平成30年8月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
目黒 俊治	2,419,144 株	20.52 %
株式会社ローソン	2,150,300	18.24
ポプラ協栄会	1,716,209	14.55
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	463,700	3.93
ポプラ社員持株会	266,231	2.25
株式会社広島銀行	212,960	1.80
三菱食品株式会社	178,655	1.51
株式会社もみじ銀行	172,934	1.46
日本生命保険相互会社	166,060	1.40
東京海上日動火災保険株式会社	159,720	1.35

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



(平成30年8月31日現在)

所有者別株式分布状況



(平成30年8月31日現在)

・コミュニケーションツールのご紹介・

当社のホームページでも様々な情報を公開しております。

<http://www.poplar-cvs.co.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月に開催
期末配当金基準日	毎年2月末日
中間配当金基準日	毎年8月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
(お問い合わせ先)	電話0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告といたします。
公告掲載URL	http://www.poplar-cvs.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部
証券コード 7601

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

